



第84号
発行所
タムラカントウ
安全衛生協力会
千葉市美浜区新港223-2
〒043-246-2751
発行責任者
菅 良 行
発行平成30年8月1日

『安全について考える』

取締役専務執行役員 管理本部長 林 良之



一言に「安全」と云われると何を思い浮かべますか？建設業界で働いている方なら無事故、無災害のように現場作業においての事故、災害を起こさない様にすること。ではないでしょうか。今回は、違った視点で「安全」を考えていきたいと思います。安全の意味を調べてみると「危険がなく安心なこと」とあります。では、危険とは何か？「損害や損失を発生させないこと」とあります。では、個人的な安全となると何を思い浮かべますか？やはり自分自身が「健康であること」だと言えます。その為には健康管理が重要となります。年一回の健康診断はみなさん受診されていると思いますが、所見があった際の2次検診については受診される方が少ない様に感じられます。何事も早期発見出来れば手遅れにはなりません。面倒がらずに再検査、精密検査、治療等を受診して健康管理をして頂ければと考えます。最近では、病氣と向き合い治療しながら仕事を両立させることが

当たり前になってきています。まずは自分の身体を健康な状態にして安全への意識を高めていきましょう。又、ストレスチェックの義務化から3年目が経過しようとしています。50人以上の事業所が対象となっていますが、対象外であったとしても厚生労働省のサイトより簡易質問票もダウンロード出来ますので、一度自分の心の状態を確認してみる事も大事だと思います。病は気からという言葉も有る通り心身ともに健康でいる事が、安全作業への第一歩になると考えます。最近では働き方改革の元、長時間労働の抑制、時間外労働の削減、年次有給休暇の取得促進が求められています。企業として安全に経営をしていく上で取り組んでいく課題は山積です。その中で、情報漏洩問題も違った面での安全確保が重要となります。SNSの普及により個人が気軽に様々な情報を発信出来る様になってきています。自社の情報を社外に漏らす事は勿論あってはならない事です。又、希薄になりがちなのが、施工中の物件等に関しての事ではないかと考えます。企業としては、取引先や現場ごとに秘密保持誓約書等を取り交わしていますが、その意味を最先端の作業員まで周知徹底させておかないと、一人の社員の軽率な行動によって会社は莫大な損害賠償請求をされることになり得ます。そうなってしまうと、企業と

しての存続も危うくなってしまいます。今一度、過去の現場の図面等のデータ廃棄や削除忘れが万が一あるようなら、今回を機に見直しをして頂ければと思います。無事故、無災害に関しての安全意識は勿論の事、「安全」の意味を違った角度で考えていくことで本当の意味での「安全」を意識することが出来るのではないのでしょうか。48期も残り2ヵ月、8月に入ります。暑く暑い日が続いています。熱中症予防を徹底して、今夏も乗り切りましょう。ご安全に！

安全衛生協力会 役員挨拶

(有)佐藤設備 佐藤 誠



作業現場では誰もが安全を第一に考え、作業していきながら、建設業界では事故や災害が毎日のように起きているのが現状です。そして、その災害報告書を見て原因分析してみると、ヒューマンエラーによって被災するケースが非常に多いことです。自分でも作業中、ふっと、「気が抜けているな」と気付く瞬間があり、こんな時に事故や怪我を起こすのだらうと反省します。ヒヤリハットで済むのか、事故やケガになるのかは、もはや運としか言えないのではと痛感します。気が抜ける瞬間を無くせば良いのですが、人間の間を無くせる時間は限られていて、無理せず意図的に脳を休ませる時間を作って、集中力をコントロール出来れば良いかと思えます。本

当の集中はせいぜい1時間位、そもそも集中力が切れれば作業効率も下がるので、1時間しっかり作業して休憩を挟む様にしています。資材置場の整理整頓や次の段取りなど、違ったことをすることで脳をリフレッシュすることが出来ます。何よりもメリハリをつけた行動を心掛けています。もう一つ重要なことに、安全だけでなく品質面での感性の共有化についても難しい問題だと感じます。毎月の業者連絡会では品質トランプ事例も展開されますが、それを社員に速やかに周知して、全員が同じ感性をもって施工し、品質の確保を果たさなくてはなりません。社員全員が同じ感性になれるよう、コミュニケーション能力の向上を図って行きたいと思っています。これからが夏本番。暑さに負けず、熱中症対策をしっかりと行って今年の夏を乗り切りましょう！ご安全に！

安全活動 プロトコル

工事管理課長 中村 大輔



「新たな視点で見つめる職場 創意と工夫で安全管理を惜しまぬ努力で築くゼロ災」平成30年度全国安全週間のスローガンです。毎年、様々な企業や団体、事業場で安全標語やスローガンが掲げられ、それを基盤に活動していこうという意識は、建設業界で働く私達の脳裏に否応なく刷り込まれていくはず。しかし、少なからず作

業者と管理者の間で温度差があるように感じるのは自分だけでしょうか？災害や怪我を起こせば一番痛いのは本人自身です。それを防ごうとするための第三者パトロールがルール違反者を見つけるためだけの指摘合戦になっていないよう気がしますが、違反者を見つけて退場させるための活動ではなく、もっとスムーズに楽な作業ができる提案を投げかけられるような形に出来れば、自然と「ありがとう」という言葉が返ってくるのではないのでしょうか。的を射た問い掛けをすれば人は考えて答えようとしません。それによって真のコミュニケーションが生まれて来ます。また、災害が発生した場合には、「ルールを守っていないことが問題」、「KYの不足」等、起こした人が悪いと言わんばかりの改善書が提示され、真の原因分析の弱さが本質的な対策に繋がらず、結果として災害が減少しない悪循環に陥っています。こういった活動を推進していることは、組織的な問題であることと認識すべきと感じます。せっかく時間をかけて作成した改善書が机上の空論にならぬ様、定点観察と相互観察を日々繰り返して、現場的リスクアセスメントの推進を図って行きましょう。本来の安全活動はムダを省いて人の動きを良くするための活動だと思えます。特別なものではなく、普段の活動にどう組み込んで考えていけるかが重要です。ご安全に！

平成30年度 「安全衛生標語」入選作

- 最優秀賞**
ヒヤリで済んだその作業
伝えて摘み取る危険の芽
みんなで見守ろう 安全職場
沢田 清美 (銚子営業所)
- 優秀賞**
あぶないよ！その一言で変わる未来
ルールを守って自分を守る
自分を守って家族を守る
大野 可継 (守カエインヴェンション)
「作業手順」守る自分が守られる
角 洋祐 (工事部)
- 佳作**
ちょっとした手抜きがまねく一大事
「作業手順」守る自分が守られる
角 洋祐 (工事部)
- 佳作**
事故は無理から油断から
慣れたルールと日頃の行動
創っていきこうゼロ災職場
齊藤 昌男 (工事部)
- 佳作**
気を抜くな！ゆるむ心に危険あり
忘れるな！ルール守って安全作業
沢田 利雄 (工事部)
- 佳作**
代わる世代に変わらぬ技術
絆で伝承現場力
未来を支える屋台骨
中村 大輔 (工事管理)
- 佳作**
小さなエラーで大きな災害
「なれ」と「うっかり」事故のもと
正しい作業で無災害
酒井 明 (千葉営業所)
- 佳作**
忘れるな！基本動作と危険予知
今日もまた 初心に戻り安全作業
岩城 修 (岩城空調)
- 佳作**
高所では心とフックの2丁掛け
あなどるな現場のキケン
過信はいつも命取り
小笠原 勉 (石津組)
- 佳作**
今だけ、こっだけ、少しだけ
慣れと油断で起こる事故
油断大敵 日々安全
竹内 健人 (三幸ダクト)

春季安全衛生大会を終えて

安全管理部長 越阪部創一

ゴールデンウィーク最終日の5月6日(日)、タムラカントウ本社大会議室において、5月度業者連絡会に続き「春季安全衛生大会」が開催されました。今年も高砂熱学工業株式会社東京本店より、品質環境安全部布上部長様にご臨席頂き、30年度の「安全衛生活動方針(グリーンブック)」のご説明と当社の昨年度の施工評価(QCD S)を賜りました。

また、参加者全員が布上部長様の安全講話により、連休で緩んだ気をしっかり仕事モードに切り替え、翌日からの仕事に備えることが出来ました。「入念な現地KY活動」と「活発なTBMによる意思疎通」の大切さを改めて肝に銘じて頂きます様、お願い致します。

温暖化などと騒がれるようになり、近年過ごし易い季節が短くなって来たのを実感します。毎年、この春季安全衛生大会を境に熱中症対策に取り掛かりますが、今夏の熱中症ゼロの必達が今年度の安全成績に対し大きく左右することになります。「絶対に熱中症を出さない!」は一日一日の地道な努力の積み重ねです。不摂生することなく体調管理を万全にして、この長い夏を乗り切りましょう。ご安全に!!



合同研修旅行を終えて

生産本部 銚子営業所 佐藤 京子

お疲れ様です。6月16、17日と今年度は業者の方々と箱根へ合同研修旅行に行ってきました。

天候が心配されましたが二日間、雨に降られる事なく見学でき無事に帰ってきました。

身近にあるカップラーメンの種類の多さに驚いたカップヌードルミュージアム。

夜の宴はいろいろなイベントがあり、とても盛り上がりました。二日目は晴れ間も見え風が少し冷たかったのですが、海賊船から



の眺めは緑が綺麗でとてもすがすがしかったです。この旅行で初めて会った方もたくさんいました。

なかなか会う機会もありませんので、とても良い機会になりました。

心身ともにリフレッシュでき明日への活力に繋がりました。

一致団結して無事故、無災害、健康第一でこれからの暑い時期を乗り切っていきましょう。

ご安全に! P. S. 平野さん長い間本当に お疲れ様でした。



第2回 BBQ大会!!!

生産本部 千葉営業所 職長 酒井 明

去る4月22日(日)幕張海浜公園パーベキューガーデンにてBBQ大会が開催されました。

参加人数は283名と前回は大幅に上回る参加者となり盛大な大会となりました。心配していた天気にも恵まれ過ぎて、4月とは思えないほどの暑さでした。

これからどんどん暑くなつていきます。水分補給、適度の休養を



心がけて、熱中症ゼロを目指して頑張っていきましょう。ご安全に!!

登録ダクト基幹技能者 合格おめでとう

(株)タムラカントウ 工事部主任 山下 修平

(株)タムラカントウ 千葉営業所 高橋 和弥

(株)タムラカントウ 千葉営業所 泉 博文

(株)タムラカントウ 千葉営業所 熱田 陽彦

(株)タムラカントウ 銚子営業所 鍛冶 雄介

(株)環空 田中 高光

(有)カマタ製作所 菅原 慎哉

(株)Fii 三上 和哉

(株)Fii 古里 雄太

ダクト技能者 特Aランク認定者 合格おめでとう

(株)タムラカントウ 工事部 沢田 利雄

(株)タムラカントウ 工事部 森蔭 敏久

(株)タムラカントウ 工事部 森蔭 敏久

入社式 (4/2)



お知らせ

(株)タムラカントウ安全衛生協力会の近々の予定をお知らせします。

①「全国労働衛生週間」準備月間 ミニ安全大会の開催

期間：平成30年9月1日～30日

②秋季安全衛生大会

日程：平成30年10月28日(日) 場所：稲毛海浜公園 「稲毛屋内運動場」

③第44回TK杯

日程：平成30年11月25日(日) 場所：八千代ゴルフクラブ

今年も猛暑だ!! 熱中症に気をつけよう



乾いた体に たっぷり 水分を与えよう

平成30年8月1日

編集後記

今回、警鐘の編集を担当致しました石野です。発行にあたりご協力いただいた方々にお礼申し上げます。

あつという間に梅雨が明け、暑い日が多くなってきました。みなさま、暑さ対策は準備済みでしょうか。猛暑に負けずに、楽しく夏を乗り切りましょう。ご安全に!

管理本部 石野 希

